

環境調査結果のお知らせ

令和2年10月13日9時から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

漁場環境は水温が24.8～25.5℃、塩分が32.8～33.8、溶存酸素量が5.3～7.1mg/Lでした。
湾内の透明度は2.0～3.5mで、有害種は確認されませんでした。

水温と塩分(表1・2)

水温は24.8～25.5℃、塩分は32.8～33.8でした。
前回調査時(R2.9.29)と比較して、水温は全層で0.5～0.9℃低下しました。塩分は表層から2m層で0.1低下し、5m層から底層で0.1～0.2上昇しました。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は5.3～7.1mg/Lでした。
前回調査時と比較して、溶存酸素量は2m層から10m層で0.1～0.7mg/L減少し、底層で0.8mg/L増加しました。

プランクトン(表4・5)

湾内の透明度は2.0～3.5mでした。
検鏡の結果、有害種は確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

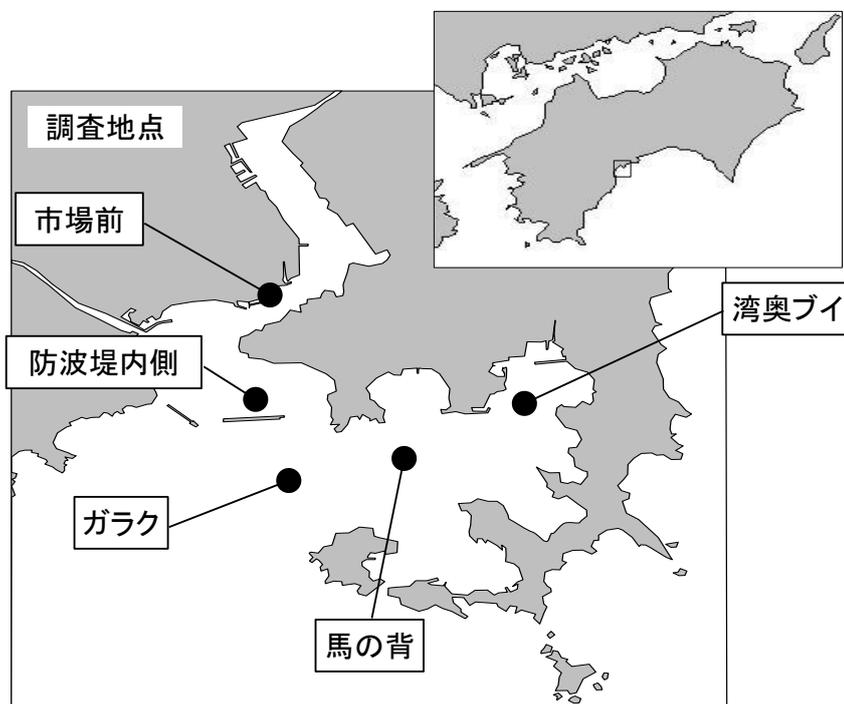


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	漁場平均※	前回調査(R2.9.29)		津波防波堤内側	市場前
					漁場平均※	前回との差 今回-前回		
0m	24.9	25.0	25.1	25.0	25.9	▲ 0.9	24.3	25.3
2m	24.8	25.0	25.1	25.0	25.9	▲ 0.9	24.3	25.5
5m	25.0	25.1	25.3	25.1	26.0	▲ 0.9	25.3	25.3
10m	25.0	25.1	25.3	25.1	26.0	▲ 0.9	25.1	-
B-1m	25.3	25.5	25.4	25.4	25.9	▲ 0.5	25.1	25.2

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	漁場平均※	前回調査(R2.9.29)		津波防波堤内側	市場前
					漁場平均※	前回との差 今回-前回		
0m	32.9	32.8	33.0	32.9	33.0	▲ 0.1	28.1	31.0
2m	32.8	32.9	33.0	32.9	33.0	▲ 0.1	28.6	32.6
5m	33.1	33.2	33.4	33.2	33.1	0.1	33.2	33.2
10m	33.3	33.4	33.5	33.4	33.2	0.2	33.4	-
B-1m	33.6	33.8	33.7	33.7	33.6	0.1	33.4	33.4

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	漁場平均※	前回調査(R2.9.29)		津波防波堤内側	市場前
					漁場平均※	前回との差 今回-前回		
0m	7.0	6.9	6.2	6.7	6.7	0.0	7.8	7.4
2m	7.1	6.8	6.1	6.7	6.8	▲ 0.1	7.8	6.9
5m	5.6	5.3	5.6	5.5	6.2	▲ 0.7	6.3	6.2
10m	5.4	5.6	5.5	5.5	5.6	▲ 0.1	4.7	-
B-1m	6.1	5.6	6.2	6.0	5.2	0.8	4.6	5.4

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	16.5	24.8	15.3	11.5	10.8
透明度	3.0	3.0	3.5	3.0	2.0
前回(9/29)	4.0	3.0	3.2	3.5	2.3

表5 プランクトン(cells/mL)

		珪藻類
湾奥ブイ	0m	80
	2m	40
	5m	40
馬の背	0m	120
	2m	120
	5m	30
ガラク	0m	70
	2m	60
	5m	60
津波防波堤内側	0m	310
	2m	180
	5m	30
市場前	0m	550
	2m	230
	5m	30